



津軽三味線

加賀 丈子



和太鼓・篠笛

凜



スリーハピネス

三幸・スポーツ・マックス 共同事業体



DANCE SCHOOL

M.D.S

かめぶんフェス

地域芸能って、面白い。



尺八・篠笛

佃 康史



津軽三味線

伊藤 ケイスケ



稲生流

伊奈富神社



山本流

椿大神社



中戸流

都波岐奈加等神社

2026 11月22日

亀山市文化会館大ホール

開場 13:00

開演 13:30

チケット発売 10月2日(金)

入場料

全席自由 500円(税込)

チケット発売所

亀山市文化会館 亀山エコー案内所
鈴鹿ハンター フジヤ 青少年研修センター

主催/(公財)亀山市地域社会振興会 助成/公益財団法人岡田文化財団 お問合せ/亀山市文化会館 0595-82-7111

かめぶんフェス

地域芸能って、面白い。



和太鼓・篠笛
凜

三重県鈴鹿市出身。
2003年、名古屋にて和太鼓プロチームをメンバーと共に創設し、中心メンバーとして全国各地で演奏。2010年よりソロ活動を本格化し、日本国内にとどまらずこれまでにオランダ・ベルギー・アメリカ・アジア各国など海外公演も多数。世界各地の舞台で和の響きを届けている。同年、ちふれ化粧品CM等「SAVE WOMAN」として注目され、メディアでも多数取り上げられる。2015年には第14回三重県文化賞新人賞を受賞。1stアルバム『凜』をリリース。ピアノやヴァイオリンなどの洋楽器、尺八や三味線などの和楽器に加え、オーケストラ・吹奏楽・書道・ダンス・ミュージカルなど、ジャンルを超えた表現者とのコラボレーションを重ねてきた。舞台の形式にとらわれない、柔軟かつ力強い表現に定評がある。演奏活動のほか、演奏指導や楽曲提供も行い表現の幅を広げている。また、地域文化の保護にも積極的に取り組み、「森の京都DMO」文化観光サポーターとしても活動。地域の無形文化財継承サポートなど、文化と土地、人と人をつなぐ役割を担っている。2025年亀山市文化会館所属プロシアターフレンズに登録される。鈴鹿市「すずか応援アンバサダー」同市文化事業団評議員も務める。



津軽三味線
加賀 丈子

幼大阪府枚方市生まれ。中学時代、伯父の影響で津軽三味線に魅せられ、地元の稽古場で手ほどきを受け始める。平成12年より、日本民謡協会豊寿会（ほうじゅかい）・津軽三味線家元である内田實氏に師事し、厳しい指導のもとで技術を磨く。内田實氏の元で内田流津軽三味線師範代を許され、全国大会コンクールでは数々の優秀な成績を収めた。謡民舞全国大会「尺八グランプリ優勝」。令和4年には民謡歌手・遠藤小百合氏に新たに師事。令和5年には「豊寿会」より独立し、自身の会『津軽三味線ともの会』を発会。津軽三味線の力強い響きと、繊細で情感豊かな表現力を兼ね備えた演奏で注目を集める。古典津軽民謡を基盤としながらも、独自の感性による即興的な表現には定評があり、洋楽器共演など、多彩な舞台で活躍。伝統と革新を融合させたスタイルで、津軽三味線の可能性を広げている。全国各地でのコンサート出演のほか、学校公演や文化イベントにも積極的に取り組み、子どもから大人まで幅広い世代に日本の伝統音楽の魅力を伝えている。その演奏は、ただの技術にとどまらず、心に深く響く「語る三味線」として、多くの聴衆を魅了し続けている。



尺八・篠笛
佃 康史

幼少の頃より、尺八奏者であり父でもある、佃一生に師事。三味線や和太鼓、その他様々なジャンルのミュージシャンとセッションをしながら活動の幅を広げ、尺八と篠笛の可能性を追求している。海外公演にも力を入れ、15カ国、25都市以上を訪問。NHKのテレビやラジオの民謡番組にも定期的に出演。2013年、ドイツで行われた「tff rudolstadt 2013」にて、世界中の笛奏者が集まるコンサート「MAGIC FLUTES」に、尺八奏者として参加。「第53回郷土民謡民舞全国大会」尺八グランプリ優勝。

三幸・スポーツマックス共同事業体
『スリーハピネス』

『スリーハピネス』は亀山市運動施設東野公園体育館で開催している自主事業教室に通っている4歳から小学6年生までの子どもたちです。教室では、チアダンス・ヒップホップダンス・新体操の3つのチームに分かれています。今日はチアチーム・新体操チームがそれぞれ日頃の練習の成果を披露させていただきます。かわいい子どもたちの演技にご声援よろしくお願いたします。

伊奈富神社

千三百年の歴史を誇る伊奈富神社の獅子舞。四頭の獅子が勇壮に舞う姿は圧巻で、県の無形民俗文化財。

椿大神社

椿大神社の獅子神御祈禱神事は、千三百年の歴史を有し、県の無形民俗文化財に指定。全七段、所要二時間半

都波岐奈加等神社

都波岐奈加等神社の獅子は、市の無形民俗文化財。全六段の珍しい2頭舞（雄頭・雌頭）の夫婦の舞。



津軽三味線奏者
伊藤 ケイスケ

三重県鈴鹿市出身。中央大学法学部卒業。楽器未経験ながら大学から三味線を始めて一年で数々の全国大会入賞。更に一年後にはAUN Jにサポートメンバーとして海外公演・全国ツアー参加。舞台「NARUTO-ナルト-」「あんさんぶるスターズ!」、「逃げ上手の若君」、「ウマ娘」等のレコーディングに参加。藤あや子、mc.A・T、NEWS、東京フィルハーモニー交響楽団と共演和食処サガミTMC楽曲制作。映画『MINIMA19 密室』音楽担当。世界10か国以上で公演。AlphaManagementモデル。すずか応援アンバサダー2025年鈴鹿F1日本グランプリ出演。平成26年度三重県文化新人賞受賞。

DANCE SCHOOL

M. D. S

亀山市で2011年からレッスンを開始。未就学児から大人までレッスンしており、ダンスの基礎中心の初級クラス、経験者がレベルアップする為の中級クラス、子供から大人まで一緒にレッスン出来るオープンクラスがあります。ダンスを始めのきっかけになる様なアットホームなスペース作りを心がけ、レベルや経験年数に応じてコンテストやイベントに参加したり、定期的に若手やプロのダンサーのwsを開催し、様々なジャンルにチャレンジしてレベルアップを目指しています。

Plogram

オープニング 伊藤ケイスケ	DANCE スリーハピネス、M. D. S
鈴鹿の獅子舞 伊奈富神社、椿大神社、都波岐奈加等神社	凜 × スリーハピネス
伊藤ケイスケコンサート	凜 コンサート 凜、加賀丈子、佃 康史